

育成を目指す資質・能力

- (知識及び技能)・月の輝いている側に太陽があること。また、月の形の見え方は、太陽と月との位置関係によって変わることを理解するとともに、観察、実験などに関する技能を身に付けている。
- (思、判、表等)・月の形の見え方について追究する中で、月の位置や形と太陽の位置との関係について、より妥当な考えをつくりだし、表現している。
- (学びに向かう力等)・月の形の見え方について追究する中で、主体的に問題解決しようとしている。

ICT活用のポイント

月を観察した結果の共有 実験結果を分かり易い形で撮影・整理する ワークシートにまとめた考察の共有、意見交流

【つかむ】

日没時の月の資料写真を基に、月の見え方について問題を見出す。

【追求する】

月の観察やモデル実験を行い、月の見え方についての規則性を見いだす。

【まとめる】

学習内容と日常生活のつながりについて考える。

事例の概要

【事例におけるICT活用の場面①】

○日にちの異なる同時刻に観察した月の合成写真から、月の見え方について問題を想起する。

【事例におけるICT活用の場面②】

○月の観察のモデル実験を行い、実験の結果をICT端末で撮影する。

【事例におけるICT活用の場面③】

○撮影した写真をトリミングし、ワークシートに貼り付け、月の満ち欠けについて考察する。

【理科・小6・「月の形と太陽」】②

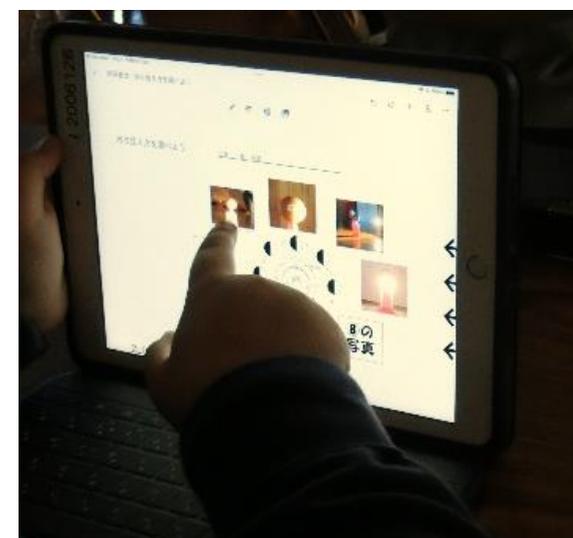
【事例におけるICT活用の場面①】



【事例におけるICT活用の場面②】



【事例におけるICT活用の場面③】



○ICT活用の場面や目的、児童生徒及び教師へのメリット等
導入…電子黒板を用いて課題を把握する。

※撮影日時異なる月の合成写真を投影することで、課題把握が容易になる。

○活用したソフトや機能
電子黒板・画像編集

○ICT活用の場面や目的、児童生徒及び教師へのメリット等
実験…光源を当てたボールを月に見立て、ICT端末で撮影する。

※太陽と月の位置関係の違いから、月の見え方が変化することを体感できる。

○活用したソフトや機能
ICT端末・写真撮影

○ICT活用の場面や目的、児童生徒及び教師へのメリット等
考察…撮影した写真を、ワークシートに貼り付け、月の満ち欠けについて考察する。

※ICT端末で考察することで友達との共有や修正が容易になる。教師の評価時間の短縮にもつながる。

○活用したソフトや機能
文書作成ソフト・学習支援ソフト